

野菜の生育状況及び価格見通し（平成28年1月）について
（東京都中央卸売市場における主産地及び卸売会社からの聞き取りによる）

（総論）

品 目	現 在 の 生 育 状 況
根 菜 類 （だいこん及びにんじん）	生育は平年並み。
葉 茎 菜 類 （はくさい、キャベツ等）	生育は平年並み。
果 菜 類 （きゅうり、なす等）	生育は平年並み。
土 物 類 （ばれいしょ、さといも及びたまねぎ）	九州産のばれいしょの生育は、平年並み。 さといも及びたまねぎは、貯蔵もののみの出荷期間。

（各論）

品 目	主産地 〔※（ ）書きは 27年1月の 入荷シェア〕	今 後 の 生 育 及 び 出 荷 見 通 し	価格見通し （平年（直近5か年平均）比）	
			1月前半	1月後半
だ い こ ん	神奈川(48%) 千 葉(42%)	・ 一部産地では出荷が前進しているものの、 <u>関東の産地</u> において、気温の低下とともに、 <u>生育が平年並みに落ち着いたことから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移する見込み。</u>	平年並み で推移	平年並み で推移
に ん じ ん	千 葉(86%)	・ <u>関東の産地</u> において、 <u>9月下旬以降、気温が高めに推移し、適度な降雨があったことにより、肥大が良好かつ大型傾向であることから、出荷数量が平年を上回るため、価格は平年を下回る見込み。</u>	安値水準 で推移	安値水準 で推移

はくさい	茨城(87%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>関東の産地</u>において、<u>10月中旬以降</u>、<u>気温が高めに推移し</u>、<u>適度な降雨があったことにより</u>、<u>出荷が前進し</u>、かつ<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回ったため</u>、<u>価格は平年を下回って推移</u>。 <u>1月前半は</u>、<u>関東の産地</u>において、引き続き<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回るため</u>、<u>価格は平年を下回る見込み</u>。 <u>1月後半は</u>、<u>天候が平年並みに推移すれば</u>、<u>生育が落ち着き</u>、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	安値水準 で推移	平年並みに回復
キャベツ	愛知(62%) 千葉(17%) 神奈川(11%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>東海及び関東の産地</u>において、<u>11月上旬以降</u>、<u>気温が高めに推移し</u>、<u>適度な降雨があったことにより</u>、<u>出荷が前進し</u>、かつ<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回ったため</u>、<u>価格は平年を下回って推移</u>。 <u>1月前半は</u>、<u>東海及び関東の産地</u>において、引き続き<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回るため</u>、<u>価格は平年を下回る見込み</u>。 <u>1月後半は</u>、<u>天候が平年並みに推移すれば</u>、<u>生育が落ち着き</u>、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	安値水準 で推移	平年並みに回復
ほうれんそう	群馬(29%) 茨城(24%) 埼玉(19%)	<ul style="list-style-type: none"> <u>関東の産地</u>において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ねぎ	千葉(31%) 埼玉(23%) 群馬(14%)	<ul style="list-style-type: none"> <u>関東の産地</u>において、<u>生育が平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>する見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
レタス	静岡(29%) 兵庫(14%) 香川(12%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、<u>東海、近畿及び四国の産地</u>において、<u>11月上旬以降</u>、<u>気温が高めに推移し</u>、<u>適度な降雨があったことにより</u>、<u>出荷が前進し</u>、かつ<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回ったため</u>、<u>価格は平年を下回って推移</u>。 <u>1月前半は</u>、<u>東海、近畿及び四国の産地</u>において、引き続き<u>大玉傾向</u>であることから、<u>出荷数量が平年を上回るため</u>、<u>価格は平年を下回る見込み</u>。 <u>1月後半は</u>、<u>天候が平年並みに推移すれば</u>、<u>生育が落ち着き</u>、<u>出荷数量、価格ともに平年並みに回復</u>する見込み。 	安値水準 で推移	平年並みに回復

きゅうり	宮崎(42%) 高知(20%) 千葉(19%)	<ul style="list-style-type: none"> 九州、四国及び関東の産地において、生育が<u>平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>の見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
なす	高知(62%) 福岡(18%)	<ul style="list-style-type: none"> 四国及び九州の産地において、生育が<u>平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>の見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
トマト	熊本(44%) 愛知(15%) 栃木(14%)	<ul style="list-style-type: none"> 前月は、九州の産地において、<u>10月下旬以降、気温が高めに推移し、日照時間が多かったことにより、肥大、着色ともに良好となったことから、出荷数量が平年を上回ったため、価格は平年を下回って推移。</u> 1月は、九州の産地において、収穫時期を迎える着果数が、現在平年並みであることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>の見込み。 	平年並み に回復	平年並み で推移
ピーマン	宮崎(45%) 高知(17%) 鹿児島(16%)	<ul style="list-style-type: none"> 九州及び四国の産地において、生育が<u>平年並み</u>であることから、<u>出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>の見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
ばれいしょ	北海道(61%) 長崎(29%) 鹿児島(10%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産の在庫数量が平年並みであることに加えて、九州の産地において、<u>収穫が順調であり、収量が平年並みであることから、出荷数量、価格ともに平年並みで推移</u>の見込み。 	平年並み で推移	平年並み で推移
さといも	埼玉(41%) 千葉(29%)	<ul style="list-style-type: none"> 本年産は、<u>収量が平年を下回る産地が多く、在庫数量が平年を下回ることから、価格は平年を上回る見込み。</u> 	高値水準 で推移	高値水準 で推移
たまねぎ	北海道(90%)	<ul style="list-style-type: none"> 北海道産の在庫数量が平年を上回ることから、<u>出荷数量が平年を上回るため、価格は平年並みを下回る見込み。</u> 	安値水準 で推移	安値水準 で推移

注：「平年並み」とは、平年との比率が80%以上、120%未満であることを示している。